

InterCLASS Cloud

**InterCLASS Cloud v3.0 操作マニュアル
(先生編)**

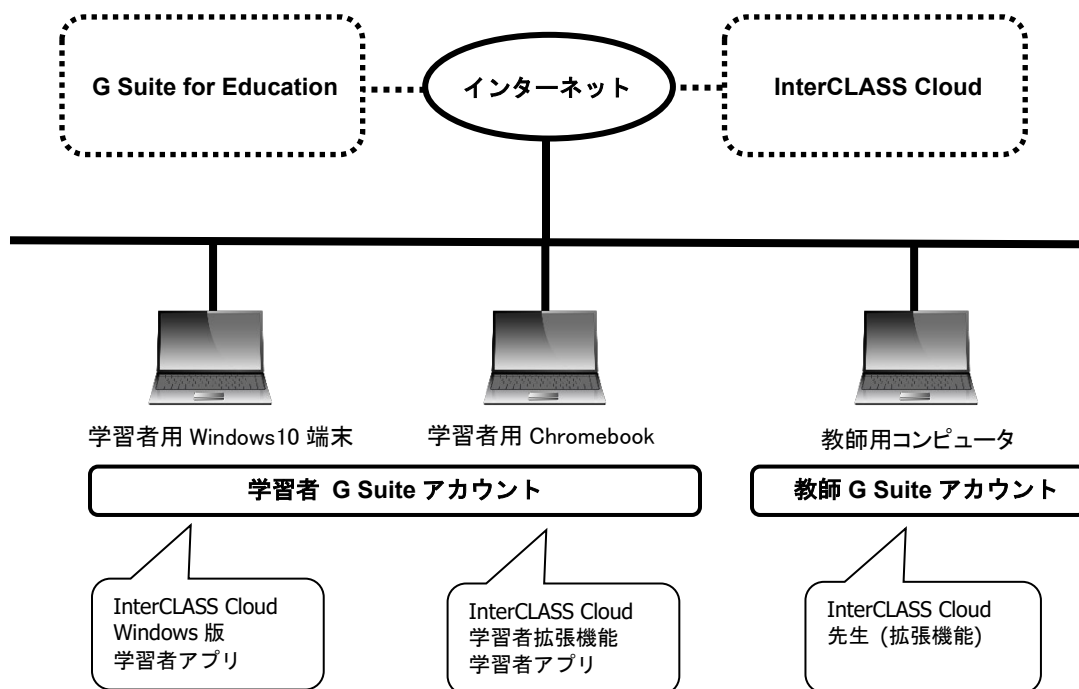
はじめに

InterCLASS Cloud を導入いただき、ありがとうございます。

InterCLASS Cloud は学習者用 Chromebook 及び Windows10 端末と G Suite for Education が導入された環境において、先生のコンピュータから学習者用 Chromebook 及び Windows10 端末を制御することで授業を進めやすくします。本書をよくお読みのうえ、InterCLASS Cloud を授業にお役立てください。

InterCLASS Cloud の構成

InterCLASS Cloud は、教師用コンピュータ、学習者用 Chromebook 及び Windows10 端末、G Suite for Education (クラウド)が導入された環境で利用できます。教師・学習者ユーザーの G Suite for Education アカウントに InterCLASS Cloud の Chrome 拡張機能・アプリをインストールします。



本書の構成と読みかた

本書では、教師が InterCLASS Cloud をご利用頂く際に必要な準備と、教師用画面の操作方法について詳しく説明します。InterCLASS Cloud の導入については、システム管理者が「InterCLASS Cloud 操作マニュアル（管理者編）」を参照して必要な拡張機能とアプリのインストールと設定を行ってください。

目次

サインイン	3
InterCLASS Cloud にサインインする	3
クラスの作成	4
Google Classroom のクラスを同期する	4
クラスを作成して学習者を登録する	6
クラスを開始する	10
クラスを終了する	11
学習者カードの状態表示と操作	12
学習者カードの状態表示について	12
学習者カードを選択する	13
学習者カードをソートする	14
学習者が閲覧中の Web ページ情報を確認する	15
学習者カードの大きさを変更する	16
学習者カードをドラッグ&ドロップで並び替える	16
学習者カードの表示方法を変更する	17
学習者の再接続・切断と一時除外・復帰	18
学習者の再接続と切断	18
学習者の一時除外と復帰	18
各機能の操作	19
学習者画面をモニタリングする	19
サブメニュー	20
学習者画面を並べて比較する	22
教師のコンピュータ画面を送信する	23
学習者に Web ページを送信する	24
学習者の操作をロックする	26
学習者の Web サイト閲覧を制限する (Web ロック)	29
Web ロックのルールを作成する	31
Web ロックの標準ルールをクラスに設定する	36
学習者にメッセージを送信する	38
クラスのフォルダを開く	40
設定	41
設定画面を開く	41
クラスルーム	42
Web ロックルール	44
クラスの開始方法	46
デスクトップモニターモードについて	47
クラスカードの設定メニューについて	48
InterCLASS Cloud マーカーについて	49
CHIERU サポートについて	50

サインイン

InterCLASS Cloud にサインインする

InterCLASS Cloud に教師の G Suite for Education アカウントでサインインします。

1. Chrome ブラウザで **InterCLASS Cloud** (<https://interclasscloud.com>) にアクセスします。
2. **教師の G Suite for Education アカウント**でサインインします。



※初回サインイン時には、InterCLASS Cloud サーバに Google Classroom 等のアクセス権限の付与を許可してください。

サインインするとクラス一覧画面が表示されます。
(初回サインイン時には下記の初期画面が表示されます。)



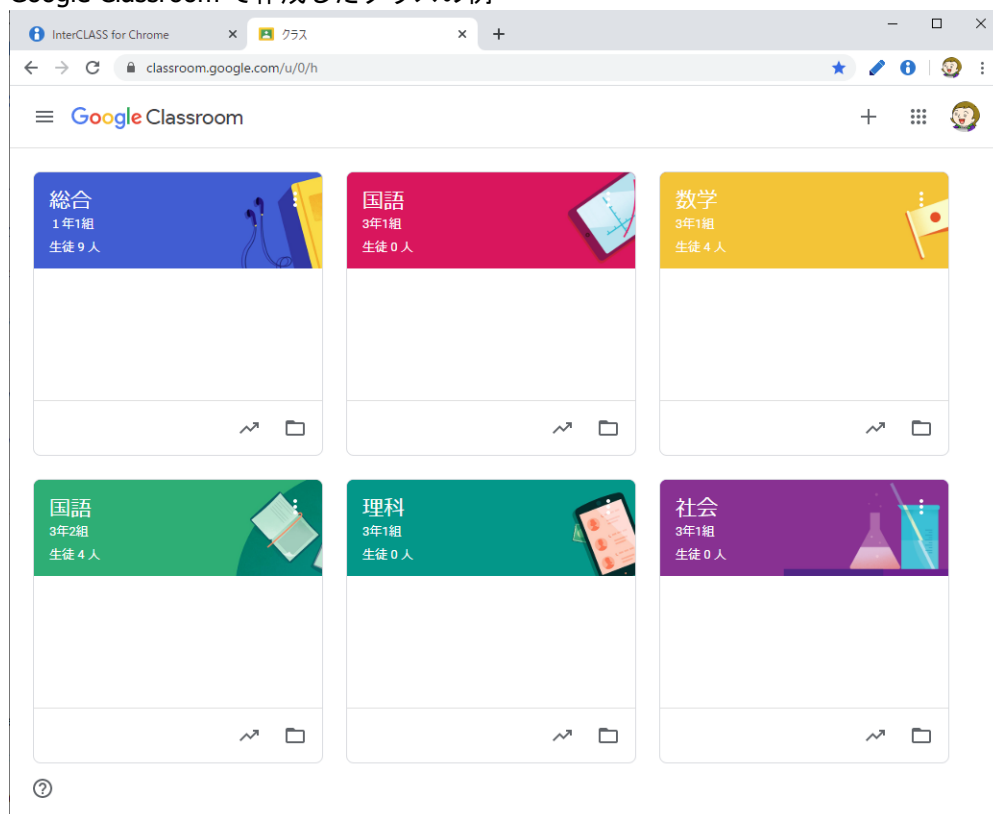
クラスの作成

Google Classroom のクラスを同期する

Google Classroom と同期することで InterCLASS Cloud に同じクラスと学習者ユーザーをインポートして登録できます。Google Classroom のクラスを InterCLASS Cloud に同期するためには、事前に Google Classroom (<https://classroom.google.com/>) でクラスを作成し、学習者を参加させてください。

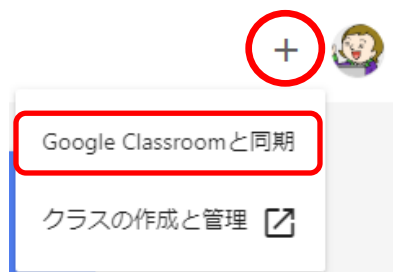
- Google Classroom のクラスの作成方法は Classroom ヘルプ <https://support.google.com/edu/classroom/answer/6020273?hl=ja> を参照ください。
- Google Classroom で作成したクラスに学習者を参加させる方法は Classroom ヘルプ <https://support.google.com/edu/classroom/answer/6020297?hl=ja> を参照ください。

Google Classroom で作成したクラスの例

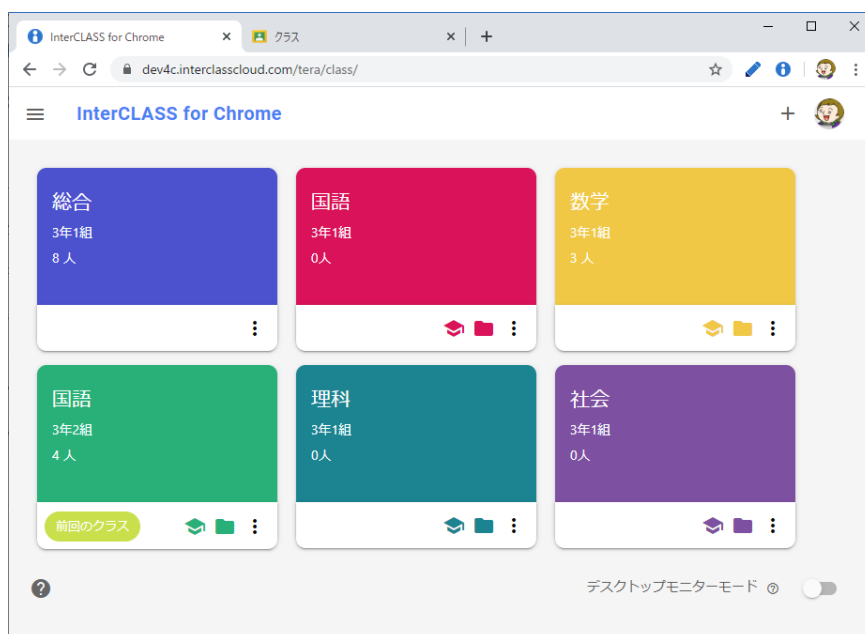


Google Classroom でクラスを作成した後に、InterCLASS Cloud で **Google Classroom と同期**を実行します。Google Classroom のクラスが InterCLASS Cloud に同期されます。

1. ChromeWeb ブラウザで **InterCLASS Cloud** (<https://interclasscloud.com>) にアクセスします。
2. **教師の G Suite for Education アカウント**でサインインします。
3. クラス一覧画面（初回サインイン時には初期画面）右上の[+] ボタンをクリックし **Google Classroom と同期**をクリックします。



4. Google Classroom で作成または更新した最新のクラス情報が InterCLASS Cloud に登録されます。



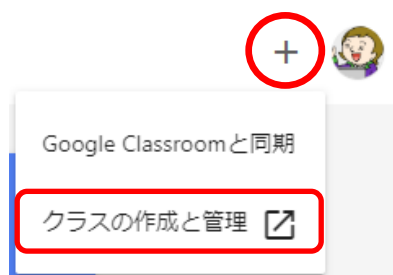
④ポイント

Google Classroom でクラスを編集、学習者を追加・変更した場合は、再度 **Google Classroom と同期**ボタンをクリックして同期をしてください。Google Classroom で変更した内容が InterCLASS Cloud に反映されます。

クラスを作成して学習者を登録する

InterCLASS Cloud のクラスを手動で作成できます。事前に、各クラスに登録する学習者の Email アドレス（G Suite for Education のアカウント）一覧を準備してください。

1. Chrome ブラウザで **InterCLASS Cloud** (<https://interclasscloud.com>) にアクセスします。
2. 教師の **G Suite for Education** アカウントでサインインします。
3. クラス一覧画面（初回サインイン時には初期画面）の右上の[+] ボタンをクリックし、**クラスの作成と管理**をクリックします。



4. クラスルーム画面が新しいタブで開きます。



5. **[+クラス作成]**ボタンをクリックします。



6. クラス作成画面が表示されます。クラス名（必須）とセクション（説明や補助情報を）を入力し、クラス作成をクリックします。

クラス作成

クラス名*

3 年 1 組

セクション

全員

クラス作成

キャンセル

7. クラスが作成され、クラス一覧に追加されます。

クラスルーム

クラスは正常に追加されました。

検索...

+ クラス作成

操作 ~

☐	クラス名	セクション	学習者数
☐	3 年 1 組	全員	0

8. クラスに学習者を追加します。操作列の[学習者を編集]ボタンをクリックします。



9. 学習者一覧画面が表示されます。[+学習者追加]ボタンをクリックします。



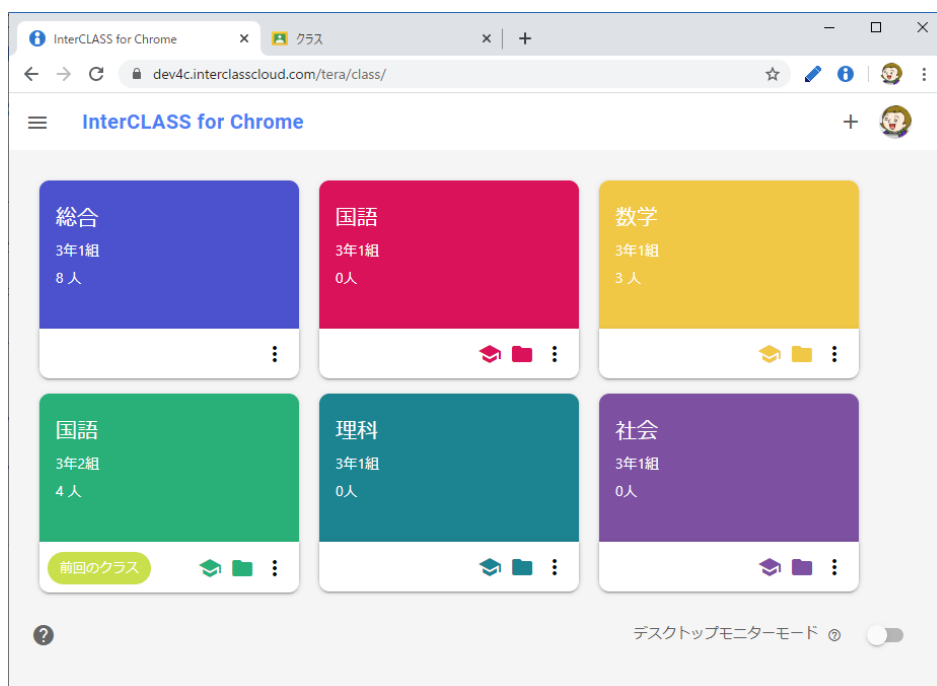
10. ユーザー追加画面で、学習者のアカウント（G Suite for Education の Email アドレス）を登録します。複数のアカウントを登録する場合は、1 行に 1 つずつ入力します。全て入力し終わったら、**追加**ボタンをクリックします。

11. 学習者のユーザーアカウント（Email アドレス）が学習者一覧に追加されたことを確認してください。

	名前	Email (Login ID) ↑	操作
☐	中谷基樹	student01@gedu.demo.chieru.com	
☐	吉永友里恵	student02@gedu.demo.chieru.com	
☐	山田玲奈	student03@gedu.demo.chieru.com	

⑨ポイント

- Google Classroom と同期をしていない学習者は、名前は表示されません。入力した Email アドレスが学習者の名前として表示されます。
12. 続けてクラスを作成する場合は、[←(戻る)] または [クラスルーム] メニューをクリックし、クラスルーム画面に戻ります。手順 4~12 を繰り返し、InterCLASS Cloud を利用するクラスを全て作成してください。
 13. InterCLASS Cloud のクラス一覧画面が開いているタブを開きます。タブを閉じた場合は、**InterCLASS Cloud** (<https://interclasscloud.com>) にアクセスしてサインインします。
 14. ブラウザの更新ボタンをクリックすると、作成したクラスが表示されます。



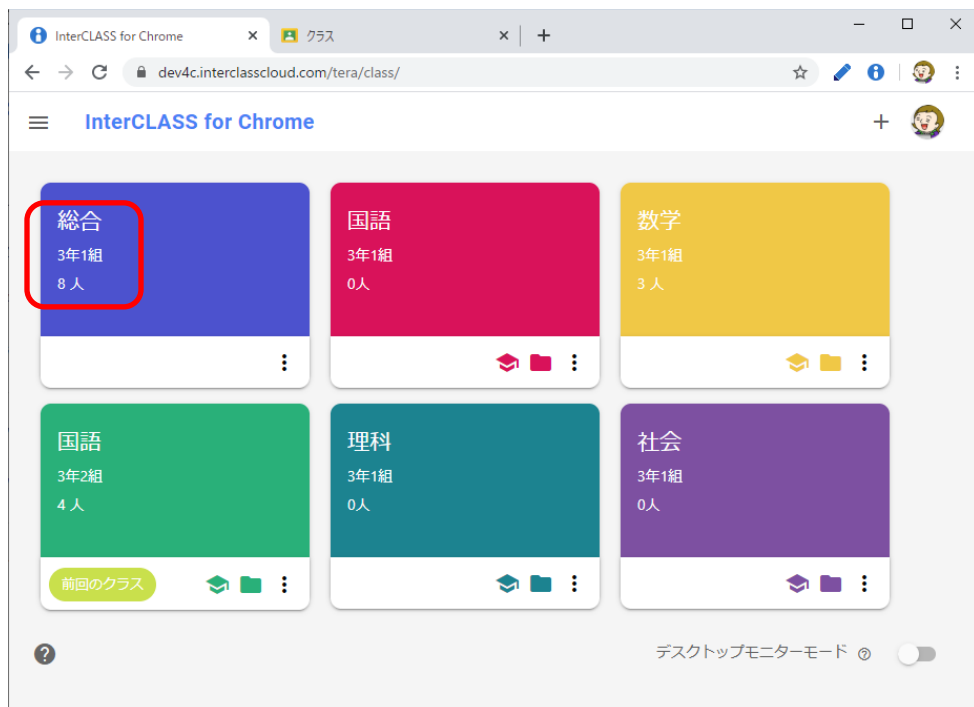
⑨ポイント

クラスのカードはドラッグ&ドロップで、並びかえることができます。

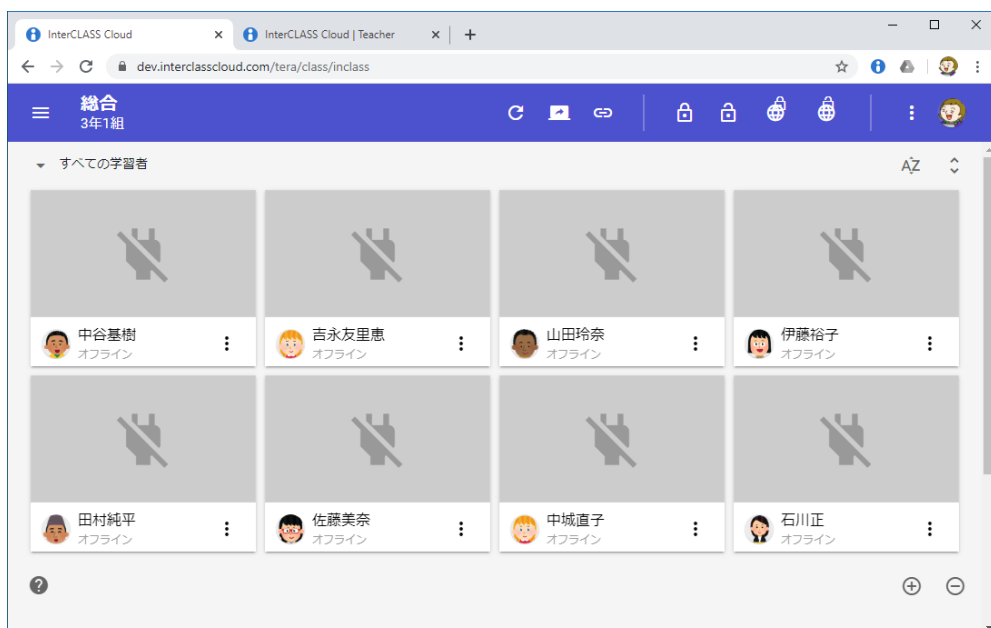
クラスを開始する

クラス一覧画面で、クラス名をクリックしてクラスを開始します。

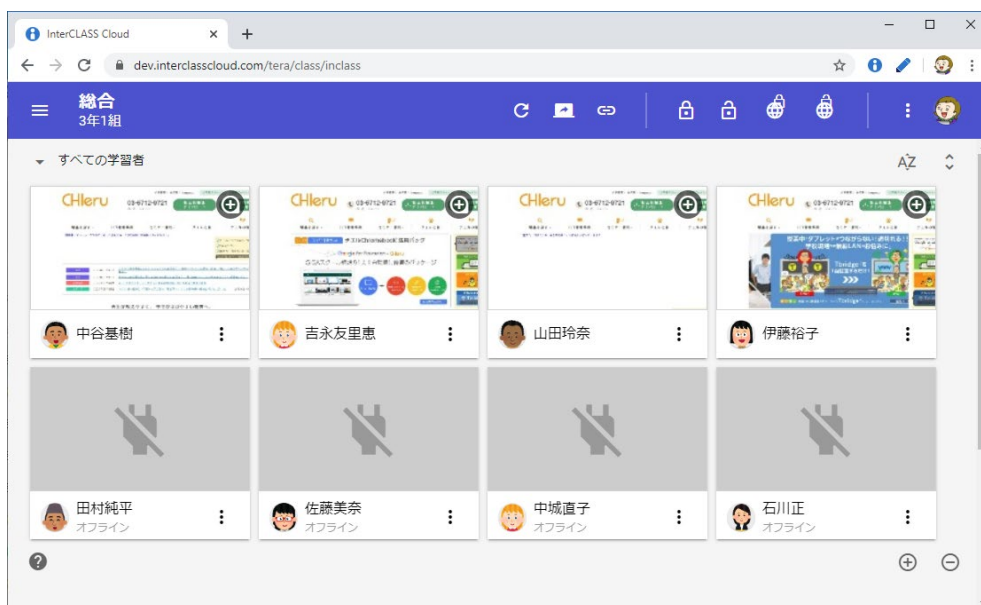
1. 開始するクラス名をクリックします。



2. クラスに参加している学習者カードの一覧が表示されます。



3. 学習者が端末にサインインすると、学習者カードが接続状態になり、学習者画面のサムネイルが表示されます。Chromebook の場合は学習者の Chrome ブラウザのアクティブタブ画面がサムネイルとして表示されます。Windows 端末の場合は学習者のデスクトップ画面がサムネイルとして表示されます。

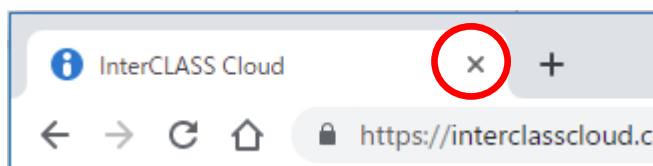


クラスを終了する

左上のメニューからクラス終了をクリックします。または、ブラウザのタブを閉じる（ブラウザを終了する）とクラスが終了します。



左上のメニューをクリックして、クラス終了をクリック



InterCLASS Cloud のブラウザタブを閉じる

学習者カードの状態表示と操作

学習者カードの状態表示について

学習者カードは、クラスへの接続状態、機能の適用状態、選択状態により以下のように表示が変化します。

- **オフライン状態**

学習者がサインインしていないか他のクラスに接続している場合の表示です。



- **クラスに接続している状態**

学習者が端末にサインインすると自動的にクラスに参加します。学習者カードが接続状態になり、学習者画面のサムネイルが表示されます。サムネイルは 10 秒おきに更新されます。



学習者 Chromebook でアクティブタブを開いているときのサムネイル表示



学習者 Chromebook でアクティブタブを開いていないときのサムネイル表示

④ポイント

学習者端末が Chromebook の場合、初期設定では、学習者の Chrome ブラウザのアクティブタブの画像がサムネイルとして表示されます。学習者のデスクトップ画面全体を表示する場合は、デスクトップキャプチャーモードに設定を変更します。詳細は **P.47** 「デスクトップモニターモードについて」を参照してください。

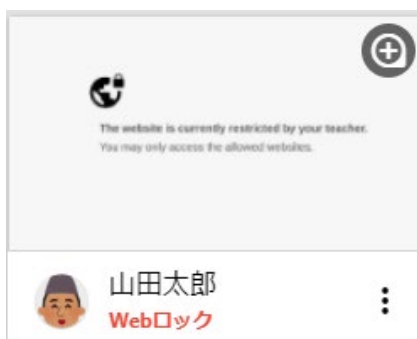
Windows 端末の場合は、常にデスクトップ画面がサムネイルとして表示されます。

- **操作ロック・Web ロック機能の実行中**

学習者に操作ロックまたは Web ロック機能を実行中は、学習者カードに機能の実行状態が表示されます。



操作ロック中



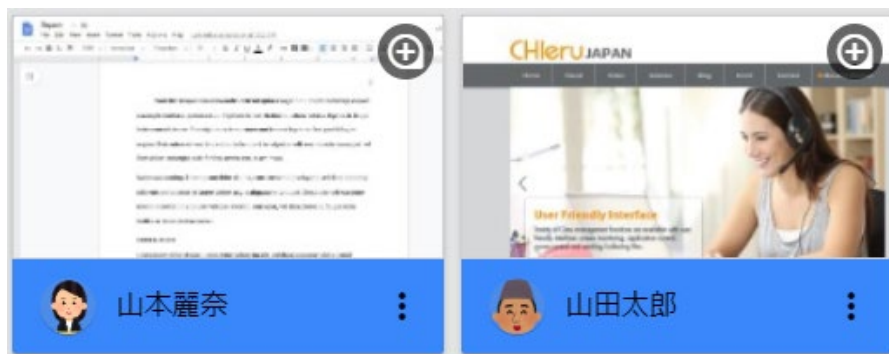
Web ロック中

学習者カードを選択する

学習者カードを1つまたは複数選択することで、選択した学習者を対象に各機能を実行することができます。選択中の学習者カードには青い枠が表示されます。

- **学習者カードを選択する**

学習者カードをクリックして選択できます。**Ctrl キー**を押しながらクリックすると、複数の座席を選択できます。



Ctrl キーを押しながらクリックして複数選択

- **選択状態を解除する**

選択状態をすべて解除するには、グレー背景部分をクリックします。選択状態が解除されます。 学習者カードが何も選択されていない状態では、全ての学習者を対象に各機能が実行されます。

複数選択されている中の一部分を解除するには、Ctrl キーを押しながらクリックして解除します。



背景部分をクリックして選択状態を解除

学習者カードをソートする

学習者カードの並び順を変更します。画面右上のソートアイコンをクリックします。

- **昇順/降順: ログイン ID**

学習者のユーザーアカウント (Email アドレス) で学習者カードを並べ替えます。

- **昇順/降順: 名前**

学習者の名前 (姓) で学習者カードを並べ替えます。

- **昇順/降順: 名**

学習者の名で学習者カードを並べ替えます。

- **昇順/降順: かな***

学習者の名前のよみがなで学習者カードを並べ替えます。

- **昇順/降順: 出席番号***

学習者の出席番号で学習者カードを並べ替えます。

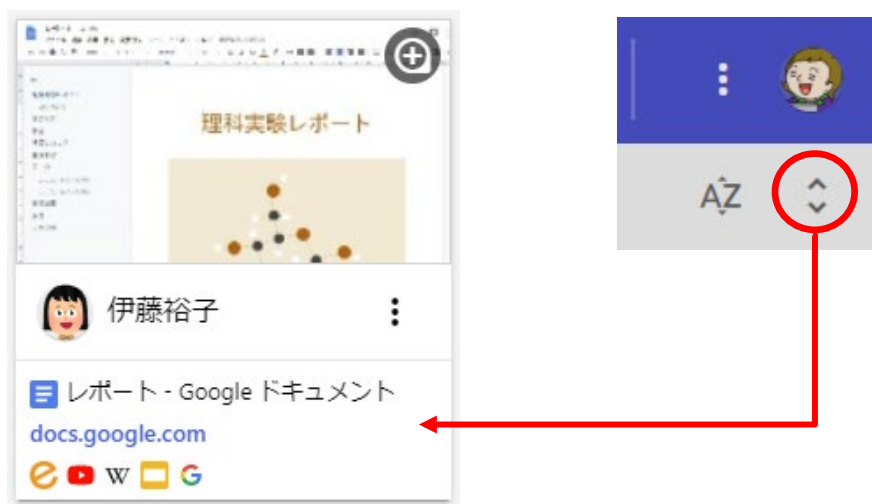


⚠注意

- “かな”と“出席番号”で学習者カードを並べ替えるには、InterCLASS Console Support (別製品) が導入された環境で、学習者名簿に“かな”と“出席番号”が登録されている必要があります。

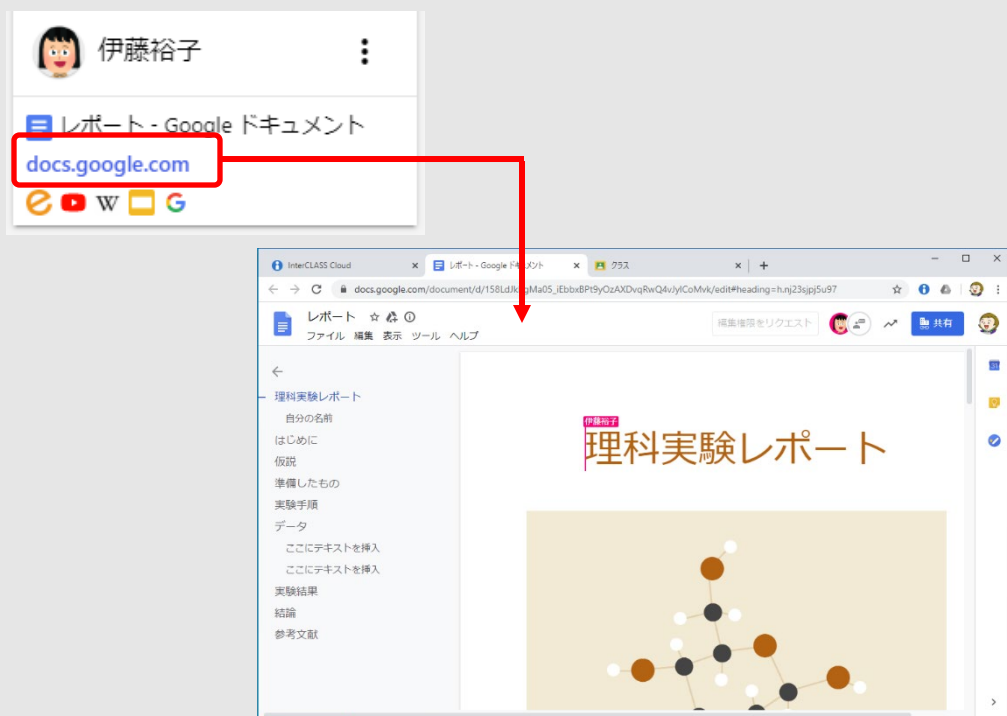
学習者が閲覧中の Web ページ情報を確認する

学習者が Chrome ブラウザで閲覧中の Web ページの情報を学習者カード上に表示します。画面右上の **Web ページ情報表示アイコン** をクリックして表示できます。



④ポイント

Web ページの URL をクリックすると、学習者が閲覧している Web ページを新しいタブで開くことができます。また、Google Classroom で学習者に共有した Google ドキュメントを開いた場合は、学習者と協働編集をすることができます。



学習者カードの大きさを変更する

画面右下の拡大・縮小アイコンをクリックして、学習者カードの大きさを変更します。
小サイズ・標準サイズ・中サイズ・大サイズ・特大サイズ・最大サイズの6つの大きさに変更できます。



小サイズ



標準サイズ

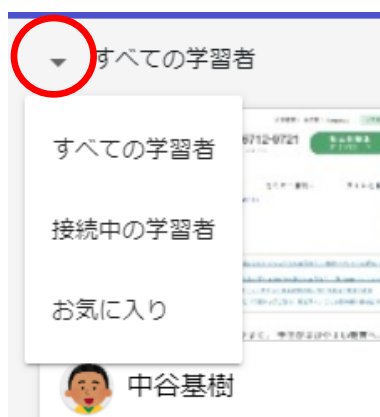
学習者カードをドラッグ&ドロップで並び替える

学習者カードをドラッグ&ドロップで並び替えることができます。



学習者カードの表示方法を変更する

左上の表示切替メニューから、学習者カードの表示方法を変更できます。



- **すべての学習者**
クラスに登録している全ての学習者のカードを表示します。
- **接続中の学習者**
端末にログイン済みで、クラスに出席している学習者のみ表示します。オフライン状態の学習者は表示されません。
- **お気に入り**
お気に入りに登録した学習者を表示します。

⑨ポイント

お気に入りへの登録・削除は、学習者カードのメニューから行います。

※削除は表示切替メニューで[お気に入り]表示に切り替え、登録済みの学習者カードのメニューから行います。



学習者の再接続・切断と一時除外・復帰

学習者の再接続と切断

学習者をクラスに再接続、または強制的に切断することができます。

- **学習者を再接続する**

クラス開始後に、もし学習者が自動的に接続せずにオフライン状態になっている場合は、オフラインの学習者カードを選択し、画面上部の**接続ボタン**をクリックし、メニューから**再接続**をクリックして再接続を実行します。



- **学習者を切断する**

クラスに接続している学習者を強制的に切断できます。対象の学習者を選択し、画面上部の**接続ボタン**をクリックし、**切断ボタン**をクリックして切断をします。

学習者の一時除外と復帰

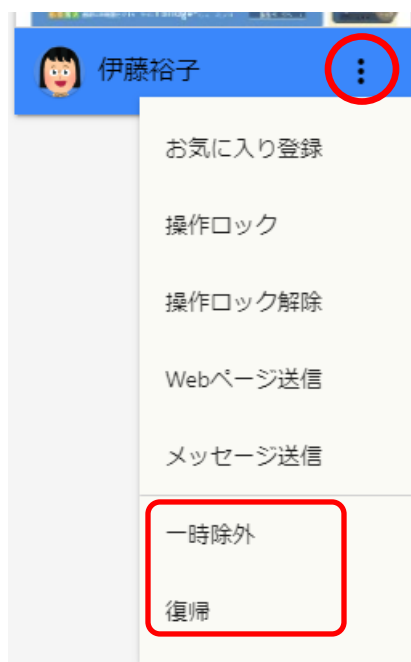
学習者をクラスから一時除外することで、機能実行の対象外にすることができます。

- **学習者をクラスから一時除外する**

学習者カードのメニューボタンをクリックし、メニューから**一時除外**をクリックします。その学習者はクラスから切断され、機能が実行できなくなります。一時除外をした学習者は再接続ボタンでは接続できません。

- **学習者をクラス復帰させる**

一時除外した学習者を復帰させて接続するには、学習者カードのメニューボタンをクリックし、メニューから**復帰**をクリックします。



各機能の操作

学習者画面をモニタリングする

学習者画面を拡大表示してモニタリングすることができます。

1. 学習者カードをダブルクリック、または右上の  アイコンをクリックします。



2. 学習者画面がモニタリング画面に拡大表示されます。



3. モニタリング画面を閉じるには左上の [X] ボタンをクリックします。



⑨ポイント

学習者端末が Chromebook の場合、Chrome ブラウザのアクティブタブの画像が表示されます。拡大表示では、画像は 5 秒おきに更新されます。学習者の Chromebook のデスクトップ画面全体をリアルタイムに表示する場合は、デスクトップキャプチャーモードに設定を変更します。詳細は **P.47 「デスクトップモニターモードについて」** を参照してください。

サブメニュー

モニタリング画面には下記のサブメニューが表示されます。



発表（デスクトップキャプチャーモード時のみ利用可能）

発表ボタンをクリックして、モニタリングしている学習者の画面を他の学習者の画面に転送します。発表ボタンをもう一度クリックすると、発表を終了します。

⑨ポイント

初期設定では、発表機能は利用できません。発表機能を利用するには、デスクトップキャプチャーモードに設定を変更します。詳細は **P.47 「デスクトップモニターモードについて」** を参照してください。

Web ページ送信

Web ページ送信をクリックして、モニタリングしている学習者に Web ページを送信します。詳細は **P.24 「学習者に Web ページを送信する」** を参照してください。

操作ロック/操作ロック解除

操作ロックボタンをクリックして、モニタリングしている学習者の画面を操作ロックします。操作ロック解除ボタンをクリックすると、操作ロックを解除します。

キャプチャー

キャプチャーボタンをクリックして、モニタリングしている学習者の画面のスクリーンショットを撮影して保存します。画像は既定のダウンロードフォルダに保存されます。ファイル名は、学習者名_MMDDYYYY_hhmmss.png の形式となります。

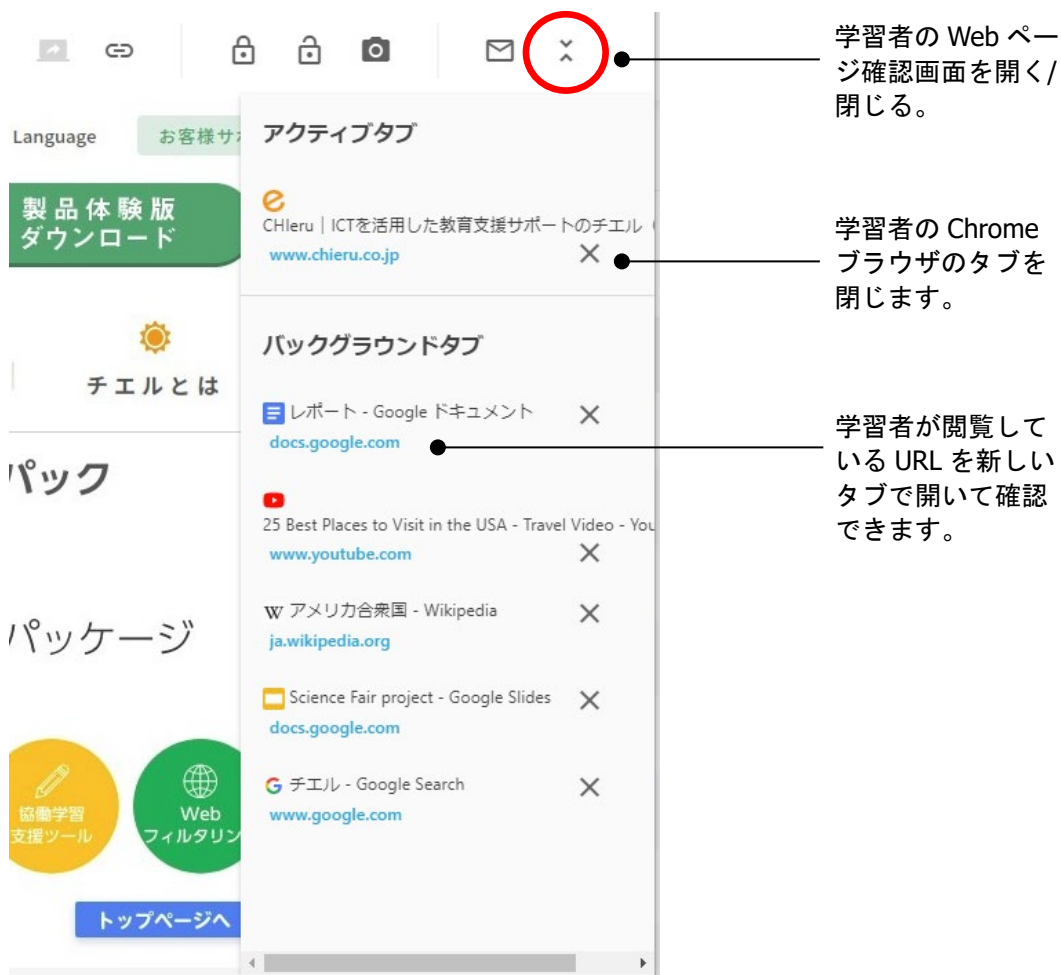
メッセージ送信

メッセージ送信をクリックして、モニタリングしている学習者にメッセージを送信します。詳細は **P.38 「学習者にメッセージを送信する」** を参照してください。

Web ページ情報表示

Web ページ情報の表示アイコンをクリックすると、学習者が Chrome ブラウザで閲覧している Web ページを確認する画面が表示されます。アクティブタブは現在閲覧している Web ページ、バックグラウンドタブは開いているタブの Web ページの情報を表示します。

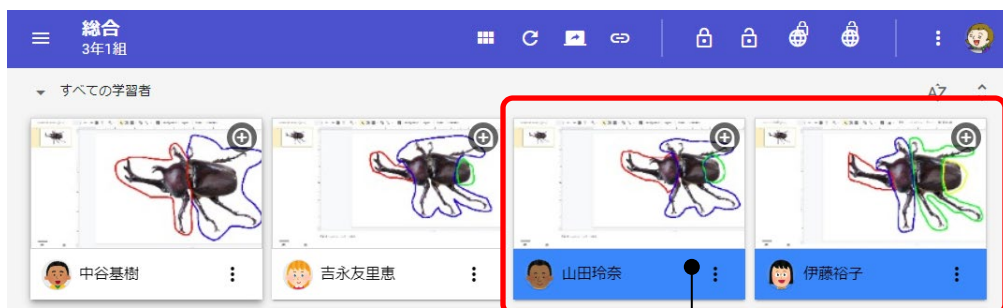
[X]ボタンをクリックすると、学習者が開いている Chrome タブを閉じます。



学習者画面を並べて比較する

学習者の画面を複数選び、並べて表示できます。他の学習者の考え方や表現の違いを比較して見せることができます

1. Ctrl キーを押しながら、複数（6人まで）の学習者のサムネイルを選択します。

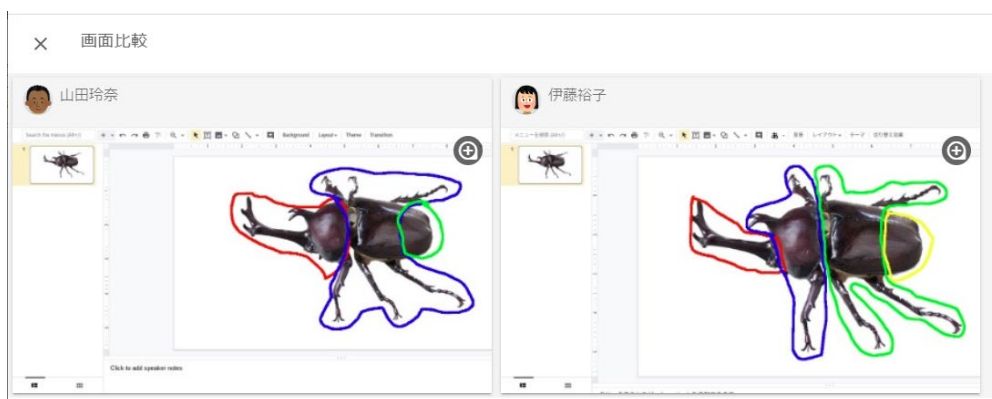


Ctrl キーを押しながらクリックして選択

2. 複数の学習者のサムネイルを選択すると、トップメニューに比較ボタンが表示されます。比較ボタンをクリックします。



3. 選択した学習者の画面を並べて表示します。



4. 画面比較を終了するには、[X]をクリックします。

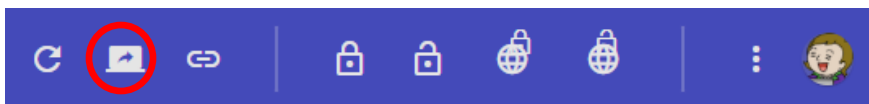


画像著作権者: Gombe(talk / Contributions) at the Japanese Wikipedia / CC BY-SA (<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>)
<https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Kabutomushi-JapaneseBeetle-July2004.jpg>

教師のコンピュータ画面を送信する

教師のコンピュータ画面を学習者に送信して教材や操作画面を学習者に提示できます。

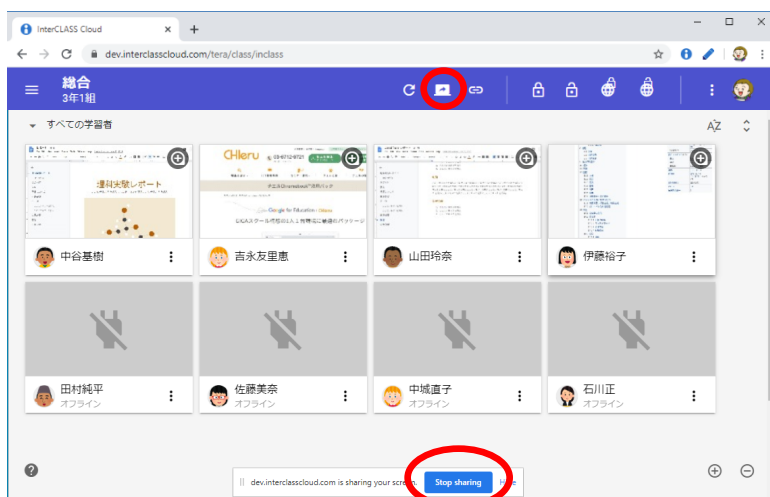
1. 画面上部の画面送信ボタンをクリックします。



2. 画面共有ダイアログが表示されます。共有ボタンをクリックします。
教師の画面が学習者全員、または選択した学習者に転送されます。



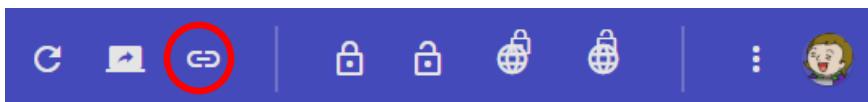
3. 画面送信を終了するには、画面送信ボタンをもう一度クリック、または画面下部の共有を停止ボタン（Chromebook の場合は右下の中止）をクリックします、



学習者に Web ページを送信する

学習者の Chrome ブラウザに指定した Web ページを送信して開くことができます。

1. 画面上部の **Web ページ送信** ボタンをクリックします。



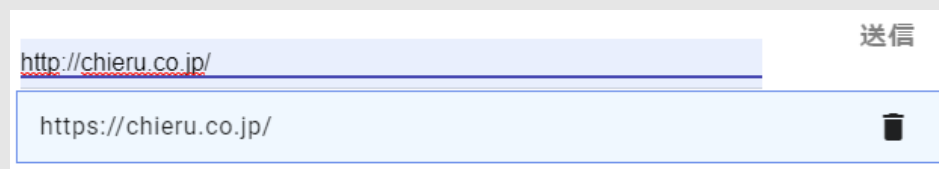
2. Web ページ送信ダイアログが表示されます。



3. 開きたい Web ページの URL を入力するか、ブラウザのアドレスバーからコピー＆ペーストし、**送信** をクリックします。
4. 送信した URL の Web ページが、学習者の Chrome ブラウザの新しいタブで開きます。

④ポイント

一度送信した URL は、履歴として表示されます。ドロップダウンリストから以前に送信した URL を選択して送信することができます。



㊤ポイント

Web ページ送信時に、以下のオプションを設定して実行できます。



Web ページ送信

<https://www.youtube.com/watch?v=sO2W2uWHtnM> 送信

☒ YouTubeの動画を最大化する

☒ 他のタブを閉じる

キャンセル

- **YouTube の動画を最大化する**

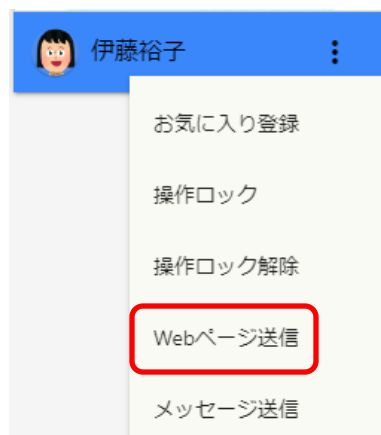
YouTube のビデオの URL をブラウザのアドレスバーからコピー＆ペーストし入力します。[YouTube の動画を最大化する]チェックボックスにチェックを入れて送信をすると、学習者のブラウザで YouTube の動画画面が最大化されて表示されます。

- **他のタブを閉じる**

[他のタブを閉じる]チェックボックスにチェックを入れて送信をすると、学習者のブラウザで開いているタブが閉じ、送信した Web ページだけが表示されます。

㊤ポイント

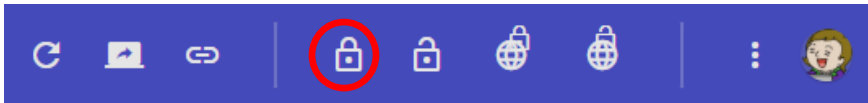
学習者一人に Web ページを送信する場合は、学習者カードのメニューから機能を実行できます。



学習者の操作をロックする

学習者の操作をロックして、説明や発表に意識を集中させることができます。

1. 操作ロックボタンをクリックします。



④ポイント

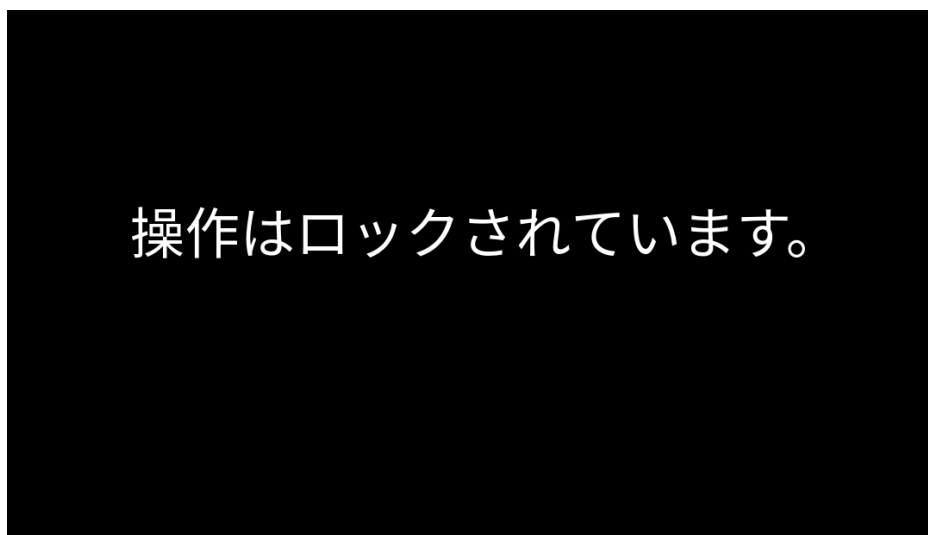
学習者全員の端末の操作をロックする場合は、学習者を選択する必要はありません。
個別の学習者の操作をロックする場合は、学習者を選択してから操作ロックボタンをクリックします。

2. 操作ロックダイアログが表示されます。

A dialog box titled "操作ロック" (Operation Lock). Below the title is the label "ロック時のメッセージ" (Message when locked). A text input field contains the message "操作はロックされています。" (Operation is locked). Below this are three radio buttons: "タイマー" (Timer) with an unselected circle, "実行" (Execute) with a selected circle, and "解除" (Cancel) with an unselected circle. Below the radio buttons is the label "タイマー (分)" (Timer (min)). A text input field contains the number "10". At the bottom right are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "実行" (Execute), with the "実行" button circled in red.

3. 必要に応じて学習者画面に表示されるメッセージを変更して、**実行**をクリックします。

4. 学習者全員、または選択した学習者の画面がブラックアウトし、メッセージが表示されます。



操作ロック実行中の
学習者カード

5. 操作ロックを解除するには、**操作ロック解除**ボタンをクリックします。



④ポイント

クラスを終了、または InterCLASS Cloud を表示しているタブを閉じると操作ロックは自動的に解除されます。

操作ロックの実行時にタイマーを設定する

操作ロック

ロック時のメッセージ

操作はロックされています。

☒ タイマー ☒ 実行 ☐ 解除

タイマー（分）

5

キャンセル 実行

1. タイマーのスイッチを **ON** にして有効にします。



2. タイマーの種類を選択します。

- **実行**

タイマーで設定した時間が経過した後に操作ロックを実行します。
制限時間を設定した学習活動に使用すると便利です。

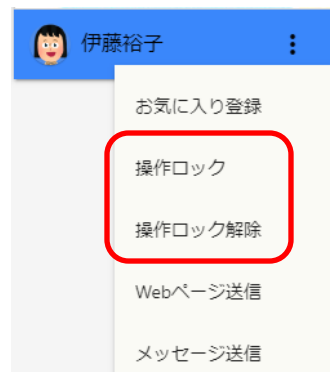
- **解除**

操作ロックを実行後、タイマーで設定した時間が経過すると操作ロックを解除します。

3. タイマー（分）を設定します。
4. 実行をクリックすると、設定したタイマーで操作ロックを実行します。

㊟ポイント

学習者一人をロックする場合は、学習者カードのメニューから機能を実行できます。



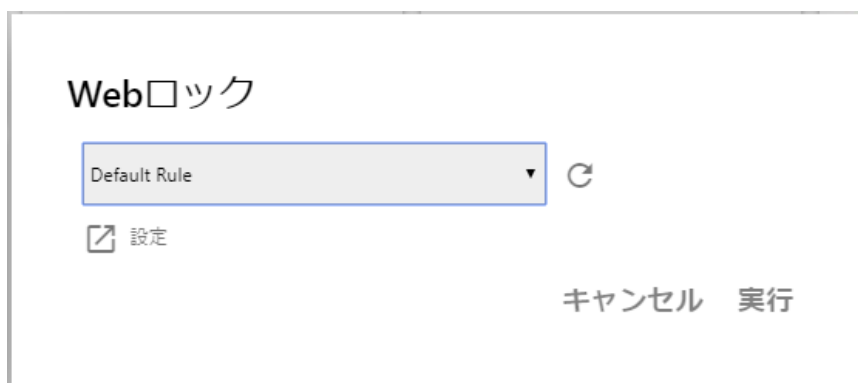
学習者の Web サイト閲覧を制限する（Web ロック）

授業中に学習者がアクセスできる Web サイトを制限できます。Web ロック機能を実行すると、初期状態（Default Rule）では全ての Web サイトへの閲覧が制限されます。必要に応じて Default Rule の編集や新しいルールを作成することができます。

1. 画面上部の **Web ロック** ボタンをクリックします。



2. Web ロック実行ダイアログが表示されます。



📌ポイント

初期状態では **Default Rule**（標準のルール）が設定されています。Version 2.0 をご利用のユーザーは、以前に登録した URL キーワードが移行されており、引き続き同じルールで利用ができます。新規ユーザーの Default Rule はキーワードが登録されていないホワイトリストの Web フィルタのルールが設定されています。実行すると全ての Web サイトの閲覧が規制されます。

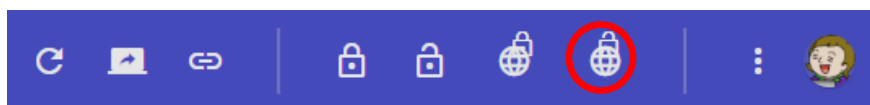
3. **実行**をクリックします。

4. 学習者全員、または選択した学習者のブラウザに以下のような制限ページが表示されます。 学習者は、許可された Web サイトのみ閲覧ができます。



Web ロック実行中の
学習者カード

5. Web ロックを解除するには、**Web ロック解除**ボタンをクリックします。



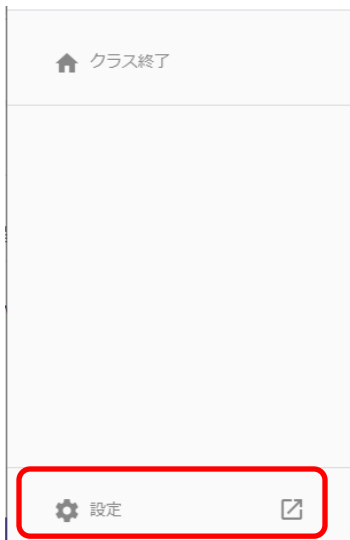
⑨ポイント

クラスを終了、または InterCLASS Cloud を表示しているタブを閉じると Web ロックは自動的に解除されます。

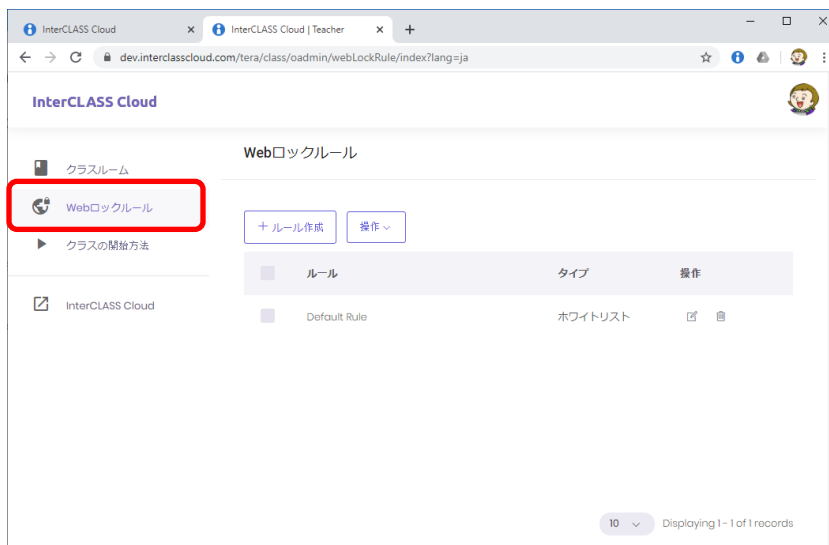
Web ロックのルールを作成する

Web ロック機能で利用するルールを作成・編集します。

1. 画面左上のメニューボタンをクリック、メニュー下部の**設定**をクリックします。



2. 設定画面が新しいタブで開きます。
3. 左メニューから **Web ロックルール** をクリックします。Web ロックルールの設定画面が開きます。



⑨ポイント

Web ロックルールの設定画面は、Web ロックの実行ダイアログから**設定**をクリックして開くこともできます。



4. [+ルール作成]をクリックします。ルールの作成ダイアログが表示されます。



5. ルールの作成ダイアログで、**ルールの名称**を設定します。



⑨ポイント

ルールの内容がわかりやすい名前を設定してください。

(ルール作成例)

- **インターネット閲覧禁止**
Web フィルタの設定でホワイトリストを選択し、キーワードは何も登録しません。
全ての Web ページの閲覧が規制されます。
- **Google アプリだけを許可**
Web フィルタの設定でホワイトリストを選択し、キーワードに"google"を登録します。
URL に"google"が含まれる、Google 関連の Web サイトのみ閲覧を許可できます。

6. ルールを作成します。

● Web フィルタ

学習者が Chrome ブラウザで、登録したキーワードが含まれた URL にアクセスした場合、その Web ページの閲覧を許可、または禁止します。

➤ [ホワイトリスト]

URL にキーワードが含まれる Web ページの閲覧のみ許可します。

例: G suite for Education のアプリへのアクセスのみを許可する場合、G Suite の URL に含まれる、“google”をホワイトリストキーワードとして登録します。

Webフィルタ Google

☒ ホワイトリスト ← ホワイトリストを選択

☐ ブラックリスト

google ← 許可する URL の一部を入力

+

google

x

➤ [ブラックリスト]

URL にキーワードが含まれる Web ページの閲覧を禁止します。

例: URL に“game”が含まれるゲーム関連の Web ページの閲覧を禁止する場合、“game”をブラックリストキーワードとして登録します。

Webフィルタ Google

☐ ホワイトリスト

☒ ブラックリスト ← ブラックリストを選択

game ← 禁止する URL の一部を入力

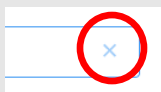
+

game

x

⑨ポイント

登録したキーワードを削除する場合は、各キーワードの[x]をクリックします。



- **Google**

学習者の Google サービスへのアクセスを制御することができます。

例： 授業中に Google スライドのみの利用を許可する場合。Web フィルタで"google"をホワイトリストキーワードとして登録し、さらに Google タブで、"スライド (docs.google.com/presentation)"以外の Google サービスにチェックを入れてアクセスを制限します。

(Web フィルタタブの設定)

Webフィルタ

Google

☒ ホワイトリスト

☐ ブラックリスト

google

+

google

×

(Google タブの設定)

Webフィルタ

Google

選択したGoogleサービスの利用を制限する：

☒ Google検索 (www.google)

☒ ドキュメント (docs.google.com/document)

☒ スプレッドシート (docs.google.com/spreadsheets)

☐ スライド (docs.google.com/presentation)

☒ フォーム (docs.google.com/forms)

7. **保存**をクリックして、ルールを保存します。

Googleアプリだけを許可

キャンセル

保存

8. ルール一覧に作成したルールが追加されます。

+ ルール作成

操作 ~

	ルール	タイプ	操作
	Default Rule	ホワイトリスト	
	Googleアプリだけを許可	ホワイトリスト	

⑨ポイント

作成したルールを編集するには、操作列の**編集**アイコンをクリックします。また、削除するには、**削除**アイコンをクリックします。

☐	Googleアプリだけを許可	ホワイリスト	 
--------------------------	----------------	--------	---

編集

削除

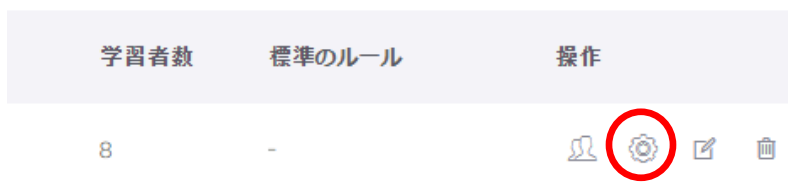
Web ロックの標準ルールをクラスに設定する

Web ロックの標準ルールを各クラスに設定できます。Web ロックの実行ダイアログで標準的に設定されます。また、クラスの開始時に Web ロックを自動的に実行できます。

1. 画面左のメニューから、**クラスルーム**を選択します。



2. クラス一覧の操作列で、設定を変更するクラスの[**クラス設定**]アイコンをクリックします。



3. クラス設定画面で、**標準のルール**を選択します。
また、クラス開始時に自動的に Web ロックを実行するには、**Web ロックを自動的に開始する**設定を有効にします。

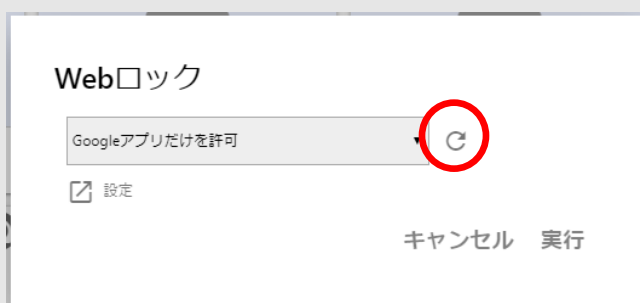


4. **保存ボタン**をクリックします。設定が保存されます。
5. クラス一覧画面で、標準のルールが設定されていることを確認します。



④ポイント

Web ロックを実行すると、標準のルールが選択された状態で実行ダイアログが開きます。作成したルールが表示しない場合は、**更新アイコン**をクリックしてください。



④ポイント

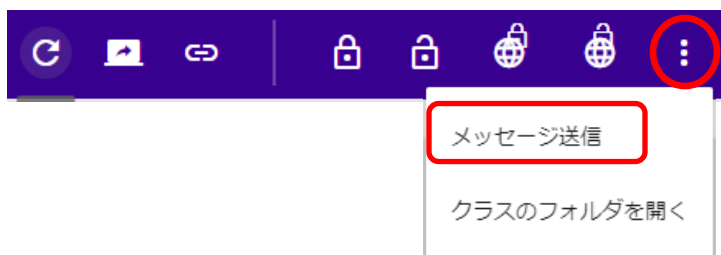
Web ロックを自動的に開始する設定を有効にしている場合は、クラスを開始すると自動的に Web ロックが実行されます。 学習者が後から端末にログインしても自動的に Web ロックが適用されます。



学習者にメッセージを送信する

教師から学習者にメッセージを送信できます。簡単な連絡事項や指示を一斉に、また個別に送信できます。

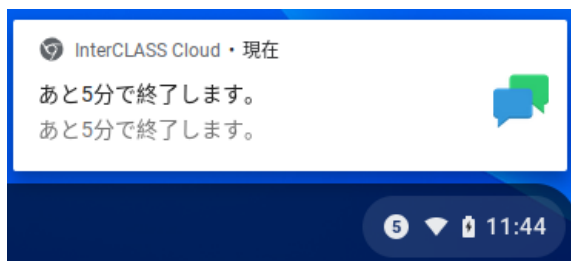
1. 画面上部のメニューボタンをクリックし、メッセージ送信をクリックします。



2. メッセージ送信画面で送信するメッセージを入力し、送信をクリックします。

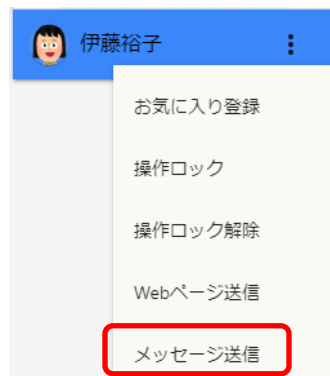


3. 学習者画面にメッセージが表示されます。



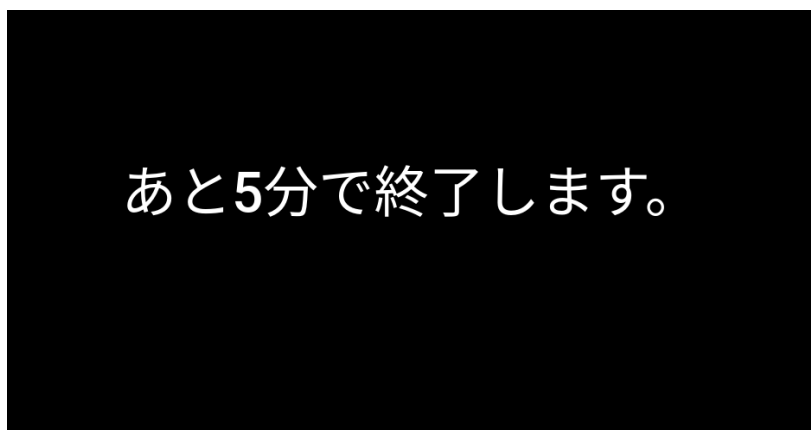
④ポイント

学習者一人にメッセージを送信する場合は、学習者カードのメニューから機能を実行できます。



メッセージを全画面に表示する

全画面に表示する設定を有効にし、表示時間（秒）を設定してメッセージを送信すると、メッセージが学習者画全画面表示されます。設定した表示時間がすぎるとメッセージは自動的に消えます。



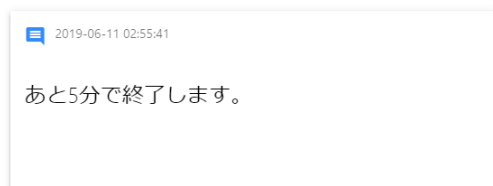
学習者画面に
メッセージを
全画面表示

メッセージの履歴を確認する

履歴ボタンをクリックすると、送信したメッセージの履歴を確認できます。



メッセージ履歴



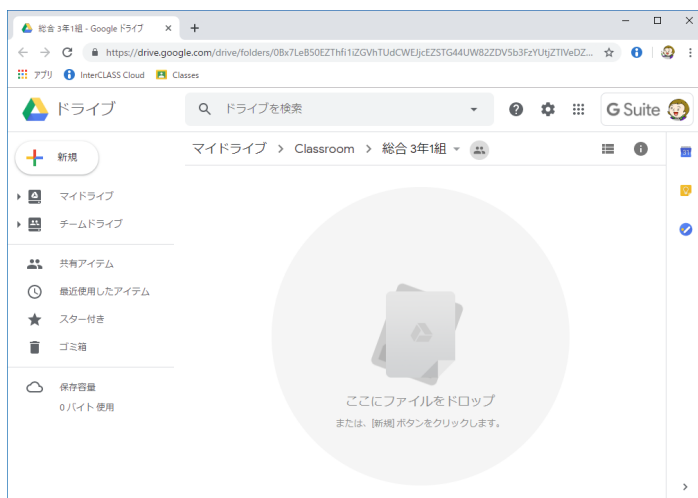
クラスのフォルダを開く

Google Classroom と同期しているクラスは、現在のクラスの Google Drive フォルダを開きます。

1. 画面上部のメニューボタンをクリックし、**クラスのフォルダを開く**をクリックします。



2. Google Drive のクラスフォルダが開きます。

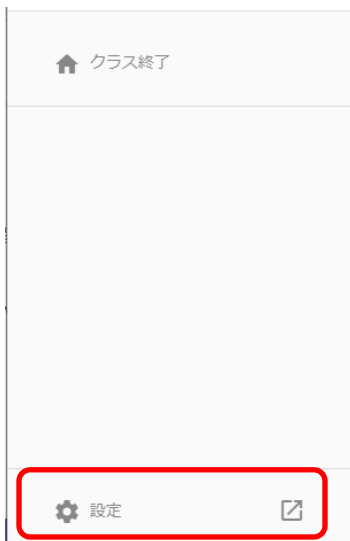


設定

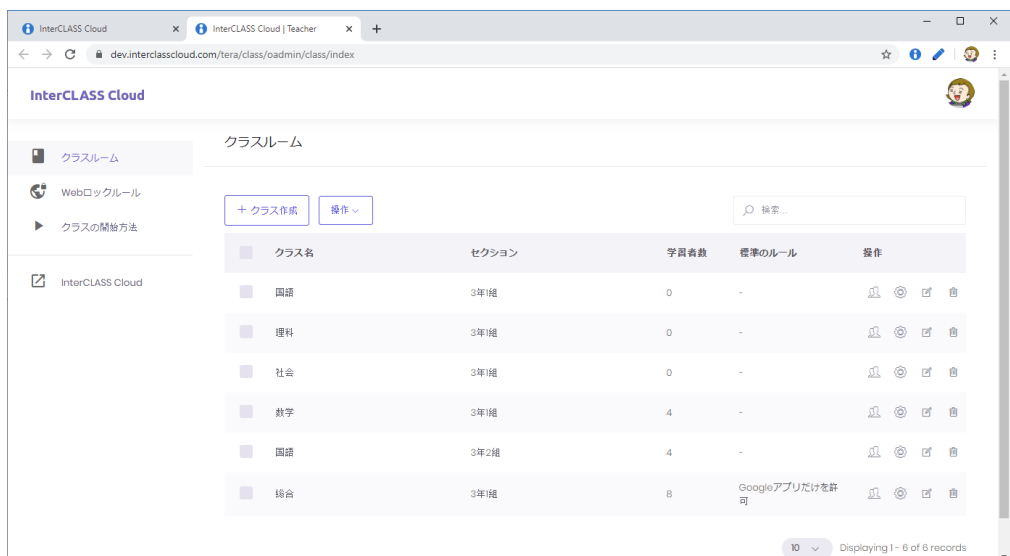
InterCLASS Cloud の設定を変更できます。

設定画面を開く

1. 画面左上のメニューボタンをクリック、メニュー下部の**設定**をクリックします。



2. 設定画面が新しいタブで開きます。



クラスルーム

クラスの作成、編集、学習者の登録・更新・削除ができます。

クラスルーム

+ クラス作成		操作		検索...	
☐	クラス名	セクション	学習者数	標準のルール	操作
☐	国語	3年1組	0	-	
☐	理科	3年1組	0	-	
☐	社会	3年1組	0	-	
☐	数学	3年1組	4	-	
☐	国語	3年2組	4	-	
☐	総合	3年1組	8	Googleアプリだけを許可	

10 Displaying 1 - 6 of 6 records

クラスの作成

Google Classroom の同期をせずに、独自のクラスを作成し学習者を追加できます。詳細は **P.6「クラスを作成して学習者を登録する」** を参照してください。

クラスの一括削除

削除するクラスにチェックを入れ、**[操作>削除]**をクリックして一括削除できます。



操作（学習者編集・クラス設定・クラス編集・クラス削除）

クラスごとに以下の操作ができます。

- 学習者編集



学習者設定ページが表示されます。クラスに学習を追加または削除できます。
学習者のアカウントの追加手順は、**P.6「クラスを作成して学習者を登録する」手順8~12**を参照してください。

- クラス設定



Web ロックの標準ルール設定と、自動開始設定ができます。
設定手順は **P.36「Web ロックの標準ルールをクラスに設定する」**を参照してください。

- クラス編集



クラス名、セクション名を編集できます。

クラス編集

×

クラス名*

総合

セクション

3年1組

セクションを入力してください。

更新

キャンセル

- クラス削除



クラスを削除します。

Web ロックルール

Web ロックのルール作成・編集ができます。

Webロックルール

+ ルール作成

操作 ▾

☐	ルール	タイプ	操作
☐	Default Rule	ホワイトリスト	 
☐	Googleアプリだけを許可	ホワイトリスト	 
☐	GoogleとYoutubeのみ許可	ホワイトリスト	 

10 ▾

Displaying 1 - 3 of 3 records

ルールの作成

Web ロックで使用する。詳細は **P.31 「Web ロックのルールを作成する」** を参照してください。

ルールの一括削除

削除するクラスにチェックを入れ、[操作>削除]をクリックして一括削除できます。

+ クラス作成

操作 ▾

削除

☐	クラ
☒	国語
☒	理科

操作（ルール編集・ルール削除）

ルールの編集・削除操作ができます。

- ルール編集



ルールの編集ができます。ルールの作成手順については、**P.31「Web ロックのルールを作成する」**を参照してください。

- ルール削除



ルールを削除します。

クラスの開始方法

教師画面にサインインしたときの動作を設定できます。

クラスの開始方法

サインイン時に:

- ☒ クラス一覧を表示する
- ☐ 前回のクラスを開始する
- ☐ 指定したクラスを開始する: 🔍

保存

- **クラス一覧を表示する**
クラスの一覧画面を表示します。（初期設定）
- **前回のクラスを開始する**
サインインすると前回開いたクラスを自動的に開始します。
- **指定したクラスを開始する**
表示されるドロップダウンメニューからクラスを指定します。サインインすると指定したクラスを自動的に開始します。

☒ 指定したクラスを開始する: 🔍 国語 ▼

デスクトップモニターモードについて

デスクトップモニターモードを ON にすると、学習者の Chromebook のデスクトップ画面全体をリアルタイムにモニターできます。ブラウザ以外のアプリや画面全体を確認できます。

④ポイント

本設定は、学習者端末が Chromebook の場合に利用します。学習者端末が Windows の場合は、デスクトップモニターモードが OFF の設定になっていても常にデスクトップをモニタリングします。

- **デスクトップモニターモードを有効にする**
クラス一覧画面の右下の、デスクトップモニターモードのスイッチを ON にします。



⚠ 注意

デスクトップモニターを有効にすると、クラスの開始時に学習者画面に「画面を共有する」ダイアログが表示されます。学習者が「共有」ボタンをクリックすると教師画面に学習者のサムネイルが表示され、デスクトップ全体をモニタリングできます。



学習者は「共有ボタン」をクリックする

④ポイント

学習者画面のモニタリング機能で「発表」ボタンが有効になります。モニタリング中の学習者のデスクトップ画面を他の学習者に送信することができます。詳細は **P.19「学習者画面をモニタリングする」** を参照してください。

クラスカードの設定メニューについて

クラスカードのメニューから、クラス設定とクラスカードの色変更を開くことができます。



- **クラス設定**
クラス設定ページが新しいタブで開きます。Web ロックの標準ルール設定と、自動開始設定ができます。設定手順は **P.36「Web ロックの標準ルールをクラスに設定する」** を参照してください。
- **色の変更**
クラスカードの色を変更できます。



InterCLASS Cloud マーカーについて

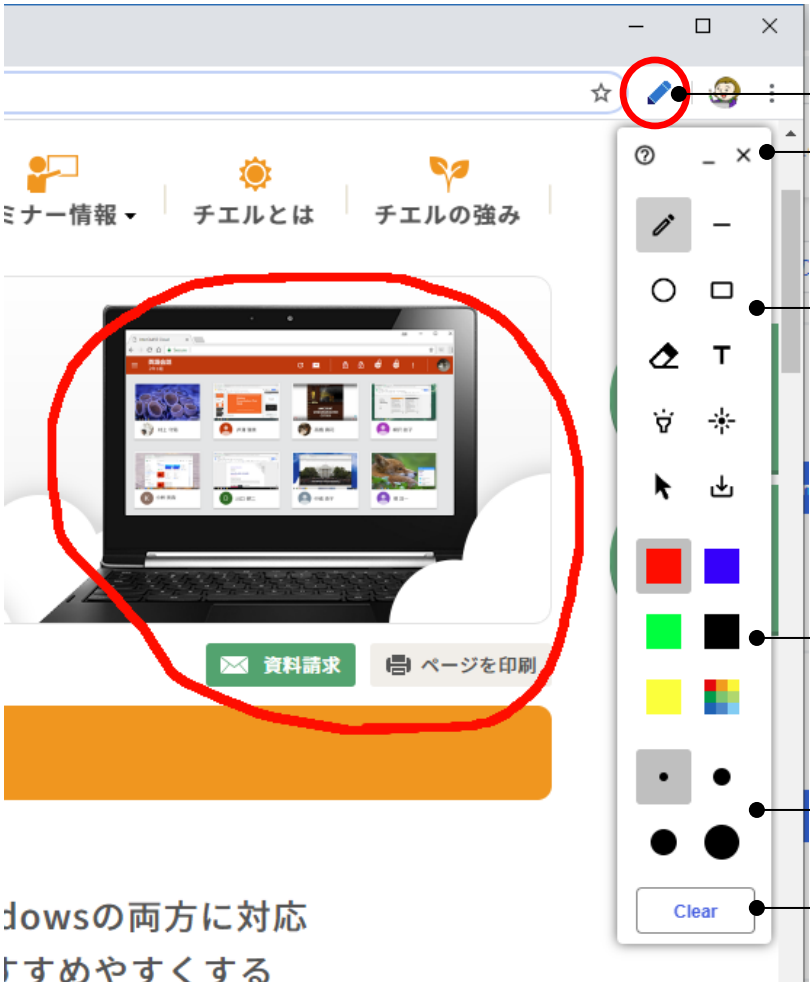
InterCLASS Cloud マーカーは、Chrome ブラウザ上にフリーハンドや直線、図形、文字を書き込むことができるマーキングツールです。

⚠注意

InterCLASS マーカーは InterCLASS Cloud とは別の拡張機能で提供されます。ご利用になる場合は、Chrome Web Store から Chrome ブラウザに [InterCLASS Cloud Marker] 拡張機能をインストールしてください。

InterCLASS Cloud Marker インストールページ

<https://chrome.google.com/webstore/detail/interclass-cloud-marker/manfgcaaaahijgnkkjpeaikchnbcgoeo>



マーカーツールを開く

閉じる

ツール

- ・フリーハンド
- ・直線
- ・円形
- ・四角形
- ・消しゴム
- ・テキスト
- ・ハイライター
- ・ポインター
- ・マウス操作
- ・画像保尊

色変更

線の太さ変更

全てクリア

Miner情報 ▾ チエルとは チエルの強み

資料請求 ページを印刷

flowsの両方に対応
おすすめやすくする

CHieru サポートについて

下記サポートセンターまでお問い合わせください。

URL **<http://technical.chieru.co.jp/>**

E-Mail **support@chieru.co.jp**

TEL **03-5781-8110**

FAX **03-6712-9461**

【受付時間】

午前 10 時～正午、午後 1 時～午後 5 時

土曜日、日曜日、祝祭日および弊社指定休日は休業させていただきます。

InterCLASS Cloud v3.0 操作マニュアル（先生編）

2020 年 3 月

作成/発行/企画

チエル株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー3F

※ 記載されている会社名及び商品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

*本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

*本書の内容の一部、または全部を無断で転載、あるいは複写することを禁じます。

*本書の内容については万全を期して制作致しましたが、万一記載に誤りや不完全な点がありましたらご容赦ください。

CHieruチエル 株式会社

- 本 社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー3F
TEL: (03)6712-9721 FAX: (03)6712-9461
- 札幌営業所 〒060-0062 北海道札幌市中央区南 2 条西 9 丁目 1-2 サンケン札幌ビル 6F
TEL: (011)804-7170 FAX: (011)804-7171
- 仙台営業所 〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院 1-1-5 タカノボル第 25 ビル 4F
TEL: (022)217-2888 FAX: (022)206-5222
- 首都圏営業所 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー3F
TEL: (03)6712-9471 FAX: (03)6712-9461
- 名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-21-25 清風ビル 2F
TEL: (052)687-2225 FAX: (052)687-2226
- 大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 7-1-29 新大阪 SONE ビル 5F
TEL: (06)6838-3077 FAX: (06)4806-7056
- 広島営業所 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町 1-7 アスティ広島京橋ビルディング 2F
TEL: (082)236-6077 FAX: (082)236-6078
- 福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-10-12 J-MAX ビル 6F
TEL: (092)483-1603 FAX: (092)483-1604
- 沖縄営業所 〒901-2127 沖縄県浦添市屋富祖一丁目 6 番 3 号 森ビル
TEL: (098)943-0511 FAX: (098)943-0669

<http://www.chieru.co.jp>